

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 373

政策体系	23	事業分類	経常的事務費	所管部局	農業委員会事務局
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 1. 農業費 - 1. 農業委 現年		
事業名	農業委員会運営事業				
細事業名	農業委員会運営事業				
				評価表作成者	農業委員会事務局 中川 悦光

1. 事業の概要

農地法に基づく農地の売買・貸借などの権利移動や農地転用に伴う許認可業務を中心とした農地行政を行うとともに、農地の有効活用・農業経営などに関する日常の農家相談活動、農業者の声を積み上げた農政に対する意見・要望などの実現に努め、農業の活性化に結びつく農政活動を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

農地法、農業委員会等に関する法律等の法令に規定されている農業委員会の権限に属する事務を適切に処理し、関係法令に基づく農地の適正管理を行い、優良農地の保全に努める。

② 事業を実施する必要性

農地の権利移動・転用、農地の賃貸借の更新・解約、遊休農地対策など農地法等の法令業務を実施することにより、優良農地の確保に繋がり、また農地の利用集積、認定農業者の育成、集落営農の組織化などの取り組みにより、地域農業の振興、農業経営の合理化などに結びつく。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	12,715	12,661	13,938	15,891	14,566	14,783	13,145
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	476	0	248	248	248
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	47	40	30	30
	国・府支出金	千円	0	0	3,837	3,575	3,575	3,900
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	12,715	12,661	10,054	12,276	10,961	9,540
職員等の従事人員	人/年	—		2.45	1.70			
人件費	千円	—		18,204	11,941			
事業費総額	千円	—		31,666	27,832			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

委員報酬	9,090,000円
委員等普通旅費	547,710円
委員等費用弁償	708,331円
委員会だより印刷費	319,900円
会議録作成委託料	149,604円
農家台帳導入業務	3,412,500円
視察用自動車借上料	297,150円

5. 事業結果の概要

会議開催	総会(2回)	運営委員会(3回)
	農地部会(12回)	農政部会(11回)
	広報委員会(10回)	
許認可等件数	農地法 3条 96件	4条 11件 5条 38件
利用権設定件数	農業経営基盤強化促進法	161件
農業委員会だより	12号・13号・14号	

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

平成21年12月に改正された農地法が本格的に運用された年度であり、改正の趣旨に即した事務執行が行われた。今後は、より一層事務の透明性を確保しながら、農地・農業を守るため、関係法令に基づいた確かな事務執行と迅速な対応が求められる。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

平成21年12月に改正農地法が施行され、農業委員会の役割が重要となってきた。南丹市域の農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図るため、農業者に対する確かな農政指導や適切な事務執行体制の整備が望まれる。

■平成21年度の所属長評価